

韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校 総務部
第 213 号 2021.12.23

楽しかった修学旅行 文田選手凱旋報告 プログラムコンテスト上位独占 TIG 溶接検定

楽しかった修学旅行

12月13日から2泊3日で栃木県を經由し福島県を中心とした修学旅行が実施されました。出発当日は集合時間前にほとんどの生徒が集合を完了し、みなさんの修学旅行にける思いが伝わってきました。初日の見学場所は、日光東照宮と東武ワールドスクエアでした。日光東照宮では各クラスにガイドが付き、生徒は左甚五郎が彫った「眠り猫」の説明や「見ざる言わざる聞かざる」の意味を熱心に聞いていました。また、東武ワールドスクエアでは、寒さが厳しかったにもかかわらず、世界の建造物や世界遺産と一緒に記念写真をたくさん撮っていました。2日目は、



会津若松市内で鶴ヶ城と飯盛山をそれぞれ限られた時間のなか見学をしていました。その後、バスに乗ってみなさんが楽しみにしていたスパリゾートハワイアンズに向かいました。プールを楽しんだり、お土産を買ったり、たくさんある温泉を満喫したりとそれぞれのスタイルでスパリゾートハワイアンズを楽しんでいました。夕食後、フラガールショー（ポリネシアン・グランドステージ）を鑑賞しました。フラダンスとファイヤーダンスの凄さに生徒のみなさんは圧倒され、また感動していました。いよいよ最終日、今回の修学旅行の目的である震災学習では、いわき市内の久之浜地区での語り部散策と水族館「アクアマリンふくしま」の見学でした。被災した施設や復興の状況を実際に間近で見ることで、多くのことを学んだと思います。2泊3日という例年の修学旅行より短い日程ではありましたが、思い出深い旅行となりました。



文田選手凱旋講演会・記念碑除幕式

11月30日（火）、東京五輪レスリング男子グレコローマンスタイル60kg級において銀メダルを獲得した日本代表・文田健一郎選手の凱旋講演会並びに記念碑除幕式が開催されました。講演会に先立って、内藤久夫・韭崎市長並びに下田正二郎・山梨県レスリング協会会長をはじめ、PTA会長、同窓会長、クラブ後援会長、学校評議員、同窓会役員など来賓15名にご



臨席いただき、体育館前において記念碑除幕式を行いました。引き続き、体育館において開催された凱旋講演会では、文田選手がレスリングを始めた頃から高校時代と大学時代の活躍、そして東京五輪

で銀メダルを獲得するまでの貴重な話を聞くことができました。今回の講演会は3年生が体育館で、2年生と1年生は教室で講演を聞きました。講演終了後、文田選手には2年生と1年生の教室前で獲得したメダルを披露していただきました。3年後の2024年パリ五輪では、是非、金メダルを獲得していただきたいと思えます。



プログラミングコンテスト上位独占



12/8(水) 令和3年度第3回山梨県工業系高校 プログラムコンテストへ参加してきました。本大会は、競技部門と作品発表部門に分かれており、それぞれの部門で結果を残すことができました。



8
ラ
し
発
れ

競技部門においては、3年1組 加藤 凜也・3年6組 萩原 京介ペアが1位を取ることができました。続いて2位は2年5組 清水 義貴・2年6組 稀代 蒼・2年6組 中込 奏太のチームが入賞する事ができました。今大会初めて競技部門で1位2位を独占できたことは、日ごろの本校

の情報教育が身を結んだ瞬間だと感じています。作品発表部門においては、3年2組 入戸野 泰輝・3年3組 大柴 拓真が銅賞を獲得する事ができました。課題研究や若年者ものづくり競技大会での経験を今大会にも生かすことができたと思います。今後も、技術力を向上させ、総合的なマルチメディア対応型人材の育成に

努めていきます。応援してくださった関係者の皆様にはこの場をもってお礼申し上げます。

TIG 溶接(ステンレス鋼材)検定

11月6日(土)にポリテクセンター山梨で溶接技能者評価試験が開催されました。この試験は、JIS検定とも呼ばれ実際の現場で製品を溶接することができ、また構造物の溶接を行うことが認められる資格です。今回はその評価試験の中でもTIGアーク溶接ステンレス鋼という資格を1年生2名、2年生2名、3年生1名が受験しました。ステンレス鋼の溶接資格は難易度が高いため、全国の高校生でも取得する生徒はあまり多くありません。しかし、本校では数年前からこの資格にも挑戦しており

合格率も100%となっております。練習用のステンレス材料を加工して準備するのは、とても手間がかかるので1人1人の練習量が限られてしまいました。そんな状況ではありましたが5人とも練習以上の作品が仕上がったので良かったです。試験結果は学科、作品の外観、曲げ試験などを行った結果2月頃届く予定です。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail nirasakik-k@kai.ed.jp